



行政・
一般事務
管理職



【入庁年】平成5年度
農林部農政課長

川端 博子

異動歴

- 平成5年度 入庁／南高来福祉事務所
- 平成9年度 企画部企画課
- 平成12年度 土木部都市計画課
- 平成16年度 地域振興都市町村課
- 平成19年度 観光振興推進本部
- 平成23年度 総務部財政課 係長
- 平成25年度 農林部林政課 係長
- 平成28年度 文化観光国際部国際課 課長補佐
- 平成30年度 農林部農政課 総括課長補佐
- 平成31年度 統轄監付補佐監(課長級)
- 令和2年度 企画部政策企画課(統轄監付)補佐監
- 令和4年度 産業労働部若者定着課長
- 令和5年度 農林部農政課長

毎日がワクワクする 長崎県

農林部は「若者に選ばれる快適でもうかる農林業」の実現を目指し、さまざまな取り組みを通じて長崎県の農林業を支えています。農政課は、農林施策の企画や予算、部内の総合調整などを担い、農林部の「縁の下の力持ち」のような役割を果たしています。

県は広域行政を担っていますので、多様性のある県内各地域を総合的に支える仕事ができます。将来のビジョンについて県民の皆さまと語り、お互いの思いが重なって、「ありがとう」などと声をかけていただいたとき、とてもやりがいを感じます。地域の皆さまに県の施策が届くことで、幸せを感じワクワクする長崎県にしたいです。そのため、県の思いが一方通行にならないよう、私自身も県民の一人として客観的な視点を忘れないようにしています。

入庁以来、さまざまな部局で各分野の専門知識を身に付け、県庁内外に人脈を広げて

きました。管理職になるとマネジメント力も必要となり、これまでのさまざまな経験が役に立っています。県にはいろいろな分野の仕事がありますので、目の前の仕事に真摯に取り組み、公務員としてのスキルを積み重ねることが大事だと実感しています。子育てをしながら仕事を続けることは大変なこともありましたが、家族や職場の皆さんの支えもあって、頑張ってきて良かったと思っています。

長崎県は、意欲と学びの姿勢があれば誰もが成長できる職場です。そして、新しい発想や多様性を持ち、世の中の変化に柔軟に対応できる若い人の感性が必要となっています。長崎県の明るい未来のために一緒に働いてみませんか。



先輩職員に聞く！

先輩たちの声をもっと聞きたい方はこちら ▶



農業



【入庁年】令和3年度
五島振興局農林水産部農業振興普及課

松尾 心太郎



農業が支え 農業で盛り上がる長崎

農業職は、施策の企画立案や農業技術の普及、国内外での農産物の販路拡大、新技術・新品種の研究開発など農業・農山村の活性化を図っています。

私は普及指導員として、五島市の野菜産地の振興や、先端技術を活用したスマート農業の普及を担当しています。以前は県外の農業関連団体に勤めていましたが、いつかは生まれ育った長崎のために仕事をしたいという思いがあり、転職しました。県内の農家の方々の声を聞きながら課題解決に取り組み、喜んでくれた時は、この仕事を選んで良かったと実感します。農業に携わる人たちが安心して仕事ができる環境をつくり、1次産業から長崎を元気にして、若い人たちが地元で活躍できるようにしたいです。

県職員を目指す方へのメッセージ

仕事では日々学びの連続ですが、自分自身の成長を確かに実感できます。私も入庁当初に比べ、農家の方々からの相談に対する提案や紹介する技術の引き出しが増えました。上司や先輩からのサポート体制も整っていますので、一緒に成長し、長崎県の農業を盛り上げていきましょう！

ある日のスケジュール

8:45	出勤	16:00	帰庁、病害虫診断
9:00	メールチェック	17:00	報告書・
10:00	班ミーティング		勤務日誌作成
11:00	来客・電話対応	17:45	業務終了
12:00	昼食・休憩		
13:00	現地調査・巡回指導、 関係機関との 打ち合わせ		

土木



【入庁年】令和4年度
長崎振興局長崎港湾漁港事務所港湾課

三浦 卓朗



長崎を魅力だらけの 県にしたい

土木は、道路や港湾、河川などの整備をはじめ、県民生活に欠かせないインフラ施設の維持・管理などを行っています。私は長崎振興局で、長崎市、長与町、時津町の港湾施設の維持・管理に向けた計画業務に携わっています。学生時代に帰省した際、長崎駅周辺を中心にまちが進化しているのを目の当たりにして、長崎県が「100年に1度の変革期」を迎えていることを実感し、地元に戻って長崎県に貢献したいと考えようになりました。入庁後はV・ファールン長崎の試合観戦が生活の軸で、アウェー戦も休みを取って応援に出かけています。長崎県は都会より伸びしろがあると感じています。土木の仕事で長崎県の未来と一緒に試してみませんか。

県職員を目指す方へのメッセージ

長崎市出身なので地元のことは知っているつもりでしたが、長崎県職員になって知った情報が多く、新鮮な気持ちで長崎を楽しんでいます。入庁前は長崎県職員は堅苦しいイメージでしたが、休みも取りやすく、レクリエーションを通じて、さまざまな部署との交流もあります。ぜひ、未来の長崎県と一緒に作りましょう。

ある日のスケジュール ※3交替制勤務

8:30	出勤	13:00	時津港久留里地区の 護岸の測量と 現場の写真撮影
9:00	事務所で工事の 打ち合わせ	15:00	事務所で オンライン研修
9:45	長崎港元船地区の 可動橋・吊り上げ 装置の施設点検	17:45	業務終了
12:00	昼食・休憩		

長崎県庁を受験したいと
考えている方必見！

Q & A

Q 試験に合格すると、
必ず採用されますか？

A 本人が採用を辞退したり、必要な資格を取得できなかったりした場合などを除いて、原則、全員採用されています。

Q 住居や通勤サポートは
ありますか？

A 県内各地に用意されている県職員住宅が利用できます。また、要件に応じて住宅手当や通勤手当も支給されます。

Q 病気、ケガなどの保険制度は
ありますか？

A 地方職員共済組合の健康保険に加入し、療養給付などが受けられます。休業や災害時の給付・助成制度もあります。

Q 健康管理はどのように
行われていますか？

A 定期健康診断や人間ドック、がん検診のほか、庁舎内には診療所も設置。随時検診や健康相談が受けられます。

Q 試験内容について
教えてください。

A 試験種目や出題分野、問題例題についてもホームページに掲載しますので、難易度などの参考にしてください。

Q 大学卒業程度試験は、大学卒業
(見込み)者でなければ
受験できませんか？

A 試験区分は試験問題の学力の程度を示すもので、受験資格を有していれば、学歴に関係なく受験できます。

Q 受験にあたって
必要な資格はありますか？

A 職種によっては、国家資格（取得見込みも可）などが必要なものがありますので「試験案内」で確認してください。